



次の100年へ 市民の皆さんと共に 確かな歩みを

札幌市長 あきもと 秋元 克広

4月7日の選挙において、多くの市民の皆さんからのご支持とご信託をいただき、引き続き札幌市の舵取り役を担わせていただくことになりました。

これまでの4年間の実績に対する評価と、これからの市政運営への期待をいただいたものと受け止めており、あらためてその責任の重さに身が引き締まる思いでおります。

私は4年前の就任時、「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」、「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」という、2つの心豊かで明るい未来の札幌の姿を思い描きました。人口減少・超高齢社会という大きな時代の転換期の中でも、市民の力を結

集して札幌の未来を切り開いていくため、1期目においては、地域経済の活性化や雇用の拡大、女性が活躍できる環境づくり、そして子育て支援に重点的に取り組んでまいりました。

2期目となる今後の4年間においては、これまでの取り組みを継続・発展させるとともに、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていけるように医療・介護サービスといった地域福祉を充実させていきます。また、昨年の北海道胆振

東部地震での教訓と課題を踏まえた防災・減災の取り組みや、建設・福祉分野などの人手不足の解消といった、新たな課題にも対応してまいります。

3年後の2022年には、札幌

幌が市制を施行し「札幌市」となつてから100周年という大きな節目を迎えます。多くの市民に愛される街、札幌。幾多の先人たちが築き上げた、人々を魅了してやまないこの街を、あらゆる面で持続可能な街へと発展させ、未来を担う子どもたちへと引き継いでまいります。

私は人を大事にするということを原点に、皆さんの声に耳を傾け、それをしっかりと受け止めながら、街の魅力や活力を高めていけるよう、力の限りを尽くしてまいります。

今後とも、市民の皆さんのご協力をよろしくお願い申し上げます。